



「地域の活性化」への貢献

●JAは、行政や企業にはない総合事業と組合員・地域住民がくらしの中で様々な思いやニーズを実現するJAくらしの活動にかかる取り組みを積極的に展開するこ

とで、組織基盤を強化し、協同の輪を広げ、豊かでくらしやすい地域社会の実現をめざします。

総合事業を通じた生活インフラ機能を発揮します **g**

●JAグループは、全国多数の拠点を活用した総合事業（営農・経済、生活・購買、信用、共済、厚生、旅行、介護、直売・加工等）を通じて、農業者の営農とくらしを支

え、地域住民が必要とする生活サービスを提供することで、生活インフラの一翼として役割を発揮します。



支店を核とした多様な総合サービスの提供



買い物等が困難な地域を支える移動購買・金融店舗車



高齢者を支えるデイサービスセンター

JAくらしの活動を通じた地域コミュニティの活性化をすすめます **g**

●JAは、助けあい組織を中心に「JA健康寿命100歳プロジェクト」等を通じて高齢者福祉活動を展開し、市町村の地域支援事業へ積極的に関与します。また、地域農業の理解促進および農業者への意欲喚

起の観点から、地域住民の幅広い世代を対象に食農教育や交流活動・地産地消等により、新たなJAの利用者や地域農業の応援団づくりをすすめ、地域コミュニティの活性化に取り組みます。



100歳プロジェクトの一環で取り組みが広がるウォーキング



安心してらせる地域づくりに向けた認知症サポーターの育成



次世代を担う子どもたちに食と農の大切さを伝える食農教育

地方創生へ積極的に参画します

●JAグループは、政府の「地方創生」に積極的に参画し、行政や他団体と連携して総合事業と組織活動を

通じて、「持続可能な農業」と「豊かでくらしやすい地域社会」の実現に取り組みます。